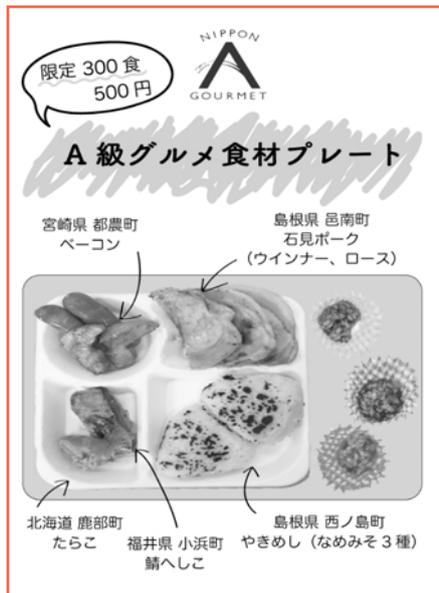


# 地域おこし協力隊だより ～A級グルメ～

こんにちは、10月より地域おこし協力隊になりました山田です。着任して初めての仕事は、10月開催のギョギョギョ魚フェスタで販売したA級グルメプレートのポスター作成でした。



A級グルメプレートとは、A級グルメのまち連合に所属する5つの地域の特産品を1品ずつプレートにのせたもので、西ノ島からはなめみそ付きのやきめしを提供。なめみそは3種類を用意して、その中からお好みの味を選んで投票していただくアンケートを実施しました。ご協力くださった皆さまありがとうございました。

気になる投票結果ですが、3位は緑色のカップに入っていた「塩」使用(45票)、2位は黄色の「水飴」使用(46票)、1位は赤色の「醤油とみりん」使用(54票)のなめみそとなりました！どれもおいしかったと言っていた票数の差があまり開きませんでした。食べ慣れた、なじみのある甘めの味がいいというお声が多い印象でした。



## なめみそレシピ(醤油とみりん使用)

材料  
 麴 1kg  
 みりん 1カップ  
 薄口醤油 4カップ  
 砂糖 400~500g



作り方  
 ほぐした麴を容器に入れ、調味料を加えよく混ぜるだけ。一週間ほど毎日混ぜると早くやわらかくなります。出来上がったら冷蔵庫か冷凍庫で保管

最後に、1位になったなめみその作り方を紹介します。ぜひご自宅で作ってみてください。作る時期のオススメは9月中旬です。

これからは西ノ島の郷土料理を調べてレシピを作り、みなさんに島の食文化をもっと身近に感じてもらうと同時に、島外にも発信し、魅力を伝えていきたいと思ひます。



# セント・アンドリュース・デイ



国際交流員  
ウォン・チンイン・クレオ

寒い日が続きますが、皆さんお変わりなくお過ごしですか。

12月に入りました！皆さんは年末年始の準備を始めましたか？私は11月末からお茶とスコットランドのショートブレッドを楽しみながら、クリスマスカードの作成に力を入れています（笑）。11月末と言えば、スコットランドにとって大切な「セント・アンドリュース・デイ」という祝日があります。



## セント・アンドリュース・デイ (St. Andrew's Day) とは？

セント・アンドリュー（英: St. Andrew）はスコットランドの守護聖人です。11月30日がセント・アンドリュースの記念日で、スコットランドのナショナルデーでもあります。昔から記念イベントは開催されていましたが、セント・アンドリュース・デイが正式的にスコットランドの祝日になったのは2006年でした。（イギリスのほかの地域、例えばイングランドとウェールズではセント・アンドリュース・デイは祝日ではありませんよ！）

ちなみに、今年の11月30日は土曜日ですので、祝日は12月2日（月）に定められました。



## セント・アンドリュース・デイに何をしますか？

スコットランドではバグパイプの演奏会やケイリー\*（アルファベット表記: cèilidh）を開催したり、伝統的なスコットランド料理を食べたりする日です。もし機会があったら、是非この日にスコットランドを訪ねてみてください。スコットランドの文化を体験できるイベントがいっぱいあります！



## セント・アンドリュースという町は、セント・アンドリューと関係がありますか？

あります！スコットランドの東海岸にある、ゴルフの発祥地として海外でもよく知られているセント・アンドリュースは、セント・アンドリューにちなんで命名されました。ゴルフ以外には、セント・アンドリュース大学もとっても有名です！セント・アンドリュース大学（英: St. Andrew's University）は1413年に創立された、スコットランドで一番古い大学です。英語圏全体で3番目に歴史が長く、世界中で人気があります。私も高校時代にセント・アンドリュース大学への進学を目指しましたが、課程の内容と自分が勉強したいことが合わなかったため、無念のギブアップとなりました（苦笑い）。

セント・アンドリュースは、スコットランド首都のエディンバラから車で1時間半しかかからない場所にあり、キレイな海岸線があり、豊かな歴史を持つ素敵な町です。よかったら是非遊びに行ってください！

\* スコットランドとアイルランドのフォークダンスを踊ったり、フォークミュージックを歌ったりする社交集会。



▲ウェストサンズ（英: West Sands）というビーチからセント・アンドリュースの町を眺望

### ■お詫びと訂正

広報西ノ島11月号17ページに掲載したフランスとポーランドの外国指導助手の人数に誤りがありました。正しくは以下のとおりです。お詫びして訂正いたします。

【正】フランス 2、ポーランド 2      【誤】フランス 1、ポーランド 1